

市民参画プロセス設計書

	年月	事業全体のスケジュール（予定）	市民参画実施の目的及び内容	対象者	市民参画の手法	
					事業説明・情報提供等	討論・意見集約等
構 想 や 計 画 を 策 定 す る 段 階		次期総合計画内容の検討				
事 業 の 構 想 段 階	R5.6	次期総合計画（策定方針）	学識経験者、公募市民からなる総合計画審議会において、次期総合計画の策定方針について審議する。	学識経験者、公募市民		総合計画審議会（第1回）
	R5.7		市民と市長との対話を通して、ともに熊本市の未来について考える機会とするとともに、市民からのご意見を次期総合計画に反映させる。	全市民		市長とドンドン語ろう（各区分5回開催）
	R5.8	次期総合計画（骨子案）	学識経験者、公募市民からなる総合計画審議会において、次期総合計画の骨子案について審議する。	学識経験者、公募市民		総合計画審議会（第2回）
	R5.10		次期総合計画の策定に向けて、熊本市の将来を担う学生とめざす将来像や課題を共有し、主体的に今後の熊本市の未来について考える機会を設ける。	中高生		ワークショップ
			市長とドンドン語ろう、ワークショップ等の参加型の市民参画とは別に、より手軽に、幅広く市民から意見を聴取する手段として実施する。	全市民		LINEアンケート 出張インタビュー
事 業 の 計 画 段 階	R5.11	次期総合計画（素案）	学識経験者、公募市民からなる総合計画審議会において、次期総合計画の素案について審議する。	学識経験者、公募市民		総合計画審議会（第3回）
			学識経験者、公募市民からなる総合計画審議会において、次期総合計画の素案について審議する。	学識経験者、公募市民		総合計画審議会（第4回）
	R5.12		次期総合計画の素案について、市民の意見を取り入れながら確定する。	全市民		パブリックコメント
事 業 の 実 施 ・ 運 用 段 階	R6.4	次期総合計画策定	次期総合計画を市民に周知するため、広報イベントを開催する。		広報イベント	